

福島もも娘MUSIC FESTIVAL開催

10月12日、交流センター「ふれ愛館」で『福島もも娘MUSIC FESTIVAL』が開催されました。福島もも娘は、仙台スクールオブミュージック&ダンス専門学校とコラボパフォーマンス。新曲と新メンバー、加えて、国際ビューティー&フード大学の学生がデザインした新衣装も披露し、熱い歓声を浴びていました。また、県立福島東高校と同福島南高校のダンス部による発表や、川俣町「山木屋太鼓」の高野樹さんによる演奏なども行われ、会場は大いに賑わいました。



「いいたて結い農園」エゴマの収穫

「いいたて結い農園」のエゴマの収穫作業が10月20日に始まりました。地域住民や移住をした方、ボランティアなど多くの人が参加しました。村への移住を検討中で神奈川県から参加した小川有子さん・雛子さん親子は「作業を通して商品の価値を知ることができました」「空が広くて素敵」と笑顔を見せていました。農園代表の長正増夫さん(大久保・外内)は「結いの精神で集い人がつながる場になっています。村を想って来てくれる方はありがたい」と感謝を語っていました。



ハーブの香りに癒されて「ごきげん対談コンサート」

10月19日、宿泊体験館きこりを会場に、声楽と発達心理学を掛け合わせたイベント『ごきげん対談コンサート〜ハーブの香りとともに〜』が開催されました。主催は「ごきげんソサエティー」です。

当日は約40人が参加し、発達心理学者の今岡多恵先生の「発達(成長)における、心の変化を知ることで“ごきげん”のヒントが見つかる」という話に耳を傾けました。また、声楽家の馬場由香先生が奏でる懐かしく温かな音楽と、村産のレモンバーベナを使用したハーブティーの香りに、心も身体も癒されている様子でした。



までい☆長泥 青空焼肉レストラン

「多くの人に長泥に来てもらい、一緒に地区の将来を考えよう」と長泥地区でさまざまな企画を実施している福島大学行政政策学類の大黒ゼミ。10月18日に、長泥行政区、NPO法人もりの駅まごころ運営協議会、飯館村商工会青年部と共に、長泥コミュニティセンターで、『までい☆長泥 青空焼肉レストラン』を開催しました。

60人を超える人が内外から集まり、村産の野菜や牛肉を炭火で焼くバーベキュー大会。庄司喜一さんが長泥で育てた新米の味噌おにぎりも大好評でした。バーベキューに先立ち実施された「小さな村民体育大会」では、「みんなでジャンプ(長縄跳び)」や「一致協力(ボール送り)」など、かつての村民体育大会で行われていた競技にみんなで挑戦。暮れかかる頃には願いを記したランタンやキャンドルが灯され、参加者同士が名残惜しそうに、長泥で食べて遊んだ今日の日の思い出を語り合っていました。



花塚山で登山イベント開催!

10月19日、上飯樋ひもろぎプロジェクト主催の『花塚山登山イベント』が開催されました。花塚山の魅力や価値を活かし、賑わいを創出しようと進められているプロジェクト。同時に上飯樋行政区としても花塚山の再整備に取り組んでいます。登山道の復活に、飯樋4行政区の皆さんを中心に約50人が参集。花塚浄水場登山口から、頂上を目指しました。下山後には上飯樋集会所で豚汁が振る舞われ、登山の思い出を語って交流しました。



道の駅で「までいなマルシェ」開催

9月27日、いいたて村の道の駅までい館で、同道の駅の生産者の会が、『第5回までいなマルシェ』を開催しました。会の皆さんはもちろん、村にゆかりのある方や、村で活動する学生グループなどが出店。農産物、料理、菓子、ハンドメイドの雑貨など、魅力的なブースが並びました。同時開催の竹トンボ製作のワークショップも人気を集めていました。

